

## 初動対応チェックシート（発災後3～24時間）

施設名： \_\_\_\_\_

記録者： \_\_\_\_\_

記録日時： \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日   ○ 午前   ○ 午後   \_\_\_\_時\_\_\_\_分

### 1. 詳細状況分析

#### 1-1. 物資・薬剤備蓄状況確認

- ☐ 透析液（HD/PD）の残量を確認する

HD 透析液残量： \_\_\_\_\_L   PD 透析液残量： \_\_\_\_\_L

- ☐ 回路・ダイアライザー・穿刺針の在庫を確認する

回路： \_\_\_\_\_本   ダイアライザー： \_\_\_\_\_本   穿刺針： \_\_\_\_\_

本

- ☐ 消毒液・常用薬・点滴薬を確認する

消毒液： \_\_\_\_\_L   常用薬： \_\_\_\_\_   点滴薬： \_\_\_\_\_

- ☐ 食料・水の備蓄を確認する

食料（人日分）： \_\_\_\_\_   飲料水（L）： \_\_\_\_\_

#### 1-2. 非常用電源稼働時間計算

- ☐ 燃料残量を確認する

燃料残量： \_\_\_\_\_   燃料種別： \_\_\_\_\_

- ☐ 透析装置の消費電力を計算する

稼働台数： \_\_\_\_\_台   総消費電力： \_\_\_\_\_kW

- ☐ 透析継続可能時間を算出する

継続可能時間： 約 \_\_\_\_\_時間（ \_\_\_\_\_日分）

### 1-3. ライフライン復旧見込み確認

☐ ライフラインの復旧見込みを確認する

電力復旧見込み： \_\_\_\_\_ 日後    水道復旧見込み： \_\_\_\_\_ 日後

ガス復旧見込み： \_\_\_\_\_ 日後    通信復旧見込み： \_\_\_\_\_ 日後

## 2. 患者対応準備

### 2-1. 患者カテゴリー別優先度設定

- ☐ 緊急性の高い患者を識別する

高 K 血症：\_\_\_\_\_人 肺水腫：\_\_\_\_\_人 その他緊急：\_\_\_\_\_人

- ☐ 最終透析からの経過時間により分類する

96 時間以上：\_\_\_\_\_人 72-96 時間：\_\_\_\_\_人 48-72 時間：\_\_\_\_\_人

- ☐ 残存腎機能・併存疾患により分類する

残存腎機能なし：\_\_\_\_\_人 重篤併存疾患：\_\_\_\_\_人

- ☐ トリアージの実施準備をする

最優先（赤）：\_\_\_\_\_人 優先（黄）：\_\_\_\_\_人 待機可能（緑）：\_\_\_\_\_人

### 2-2. 患者への情報提供準備

- ☐ 透析継続可否の説明資料を作成する

作成完了時刻：\_\_\_\_時\_\_\_\_分 作成者：\_\_\_\_\_

- ☐ 今後の見通し情報を整理する

情報整理完了時刻：\_\_\_\_時\_\_\_\_分

## 3. アクセス確保措置

- ☐ 通行規制情報を収集し共有する

情報収集完了時刻：\_\_\_\_時\_\_\_\_分 情報源：\_\_\_\_\_

- ☐ 道路啓開要請の準備をする（福井県庁経由）

要請準備完了：□ 済 要請実施：□ 済 実施時刻：\_\_\_\_時\_\_\_\_分

- ☐ 緊急車両通行許可を申請する

申請完了：□ 済 許可取得：□ 済 許可番号：\_\_\_\_\_

☐ 自衛隊等による搬送・輸送要請を検討する

検討結果：☐ 要請 ☐ 不要 要請内容：\_\_\_\_\_

☐ 民間協力を要請する（建設業者・運送業者）

要請先：\_\_\_\_\_ 協力内容：\_\_\_\_\_

☐ ヘリコプター輸送の可能性を検討する

検討結果：☐ 利用可能 ☐ 利用困難 ヘリポート：\_\_\_\_\_

## 4. 長期対応準備報告（発災後 24 時間）

### 4-1. 福井県透析施設ネットワーク本部への報告

- ☐ 設備復旧の具体的見込みを報告する

報告完了時刻：\_\_\_\_時\_\_\_\_分 報告者：\_\_\_\_\_

完全復旧見込み：\_\_\_\_\_日後 部分運営開始見込み：\_\_\_\_\_日後

- ☐ 長期受け入れ困難患者数を報告する

受入困難患者総数：\_\_\_\_\_人

内訳：高緊急度\_\_\_\_\_人、中緊急度\_\_\_\_\_人、低緊急度\_\_\_\_\_人

- ☐ 継続的な支援要請内容を報告する

☐ 継続的人員派遣 ☐ 継続的物資支援 ☐ 継続的患者搬送

支援期間見込み：\_\_\_\_\_ 詳細要請内容：\_\_\_\_\_

- ☐ 職員体制と業務継続計画を報告する

職員参集率：\_\_\_\_\_％ 業務継続レベル：\_\_\_\_\_

## 5. 継続的記録・情報管理

- ☐ 継続的に対応記録を更新する

記録更新間隔：\_\_\_\_\_時間毎 記録責任者：\_\_\_\_\_

- ☐ 複数の通信手段を組み合わせて確保する

主通信手段：\_\_\_\_\_ 副通信手段：\_\_\_\_\_

- ☐ 通信途絶時の市町村経由報告を準備する

市町村連絡先：\_\_\_\_\_ 報告様式：\_\_\_\_\_

## 6. 患者優先度の基準

### 最優先（赤）

- ☐ 高カリウム血症、肺水腫、呼吸困難
- ☐ 意識レベルの変化がある患者
- ☐ 最終透析から 96 時間以上経過

### 優先（黄）

- ☐ 残存腎機能がほとんどない患者
- ☐ 重篤な併存疾患のある患者

### 待機可能（緑）

- ☐ 腹膜透析（PD）で自己管理可能な患者
- ☐ 残存腎機能がある患者

### 総合確認：

- ☐ 詳細状況分析完了
- ☐ 患者対応準備完了
- ☐ アクセス確保措置完了
- ☐ 長期対応準備報告（24 時間）完了
- ☐ 継続的記録・情報管理体制確立完了

最終確認者：\_\_\_\_\_

確認日時：\_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日   ○ 午前   ○ 午後   \_\_\_\_時\_\_\_\_分